



SPECIFICATION
 エアロ●フロントノリヤ:不明 サイド:モテリスタ ホイール●シーカーCX(●R18×9.5-25)
 タイヤ●(●R205/35) 車高調●アローズ マフラー●ワンオフ
 エクステリア●リヤフェンダー:たたき出し Rカーニッシュ:ドクロベイント
 インテリア●シートカバー:トヨタ純正 ステアリング/シフトノブ:アベニューパフォーマンス
 フロアマット:FJクラフト チューニング●ロアアーム延長



「ブレーキを換えてないので、わちゃわちゃして奥の見えないホイールが良かった(笑)」と、カシスヘイズを挿入。黒×ピンク系で攻める



フェンダーはフロントは純正、リヤは純正加工ロアアームで寝かせる。前後(●R8.5度/●R9度)とも絶妙なツライチフォルムを実現する



「クルマを前から見るとシンプルですが、後ろを見るとヤバい仕様にしたい(笑)」。ワンオフしたマフラーはエコ車なのに爆音仕様だ



ネット購入したカーボン調フロントグリルは、純正の上から両面テープで貼り付けるお手軽アイテム。「雰囲気が引き締まります」



全体的にシンプルに、フロントまわりもストックを維持しつつ、あど少しの低さを追求するリップ(ブランド不明)を装着している

カスタムしたい気持ちはあっても、実際にイジるとなるとためらう人は多い。愛華サンもそのひとりで、前車のポルテは4年乗ったが純正で過ごした。車検のタイミングで、「燃費が良く、純正のままでも格好いい」と30プリウスに乗り換えたが、最初はまったくイジっていないかった。

PRISUS

ドピンクホイールを
ドシヤコタンで乗りこなす本気オーナー

しかし3年ほど前に見学したスタンスネーションで状況は一変する。「私もカスタムしたい! エントリーするくらいイジりたくなりました(笑)」。

イッキに火の付いた愛華サン。まずはテーマを、「なるべくお金をかけず、どこまでカッコよくできるか」に決め、コツコツと突き進んだ。そんな彼女を周囲のカスタム仲間は放っておくハズもなく、「待ってました」とサポートを開始した。

まずは足まわり。安価でよく落ちる、乗り心地も良いアローズを助言。リヤには純正加工のロアアームを装着して車高を落とした。他にも内外装にカスタムペイントを入れたり、やんちゃなマフラーをワンオフするなど、イベントだけでなく、誌面デビューを飾るまで仕上げたのだ。



生方愛華サン 26歳(群馬県伊勢崎市)

「今、やんちゃなダックテール風のリヤウイングを作ってます!」と愛華サン。他にもフェンダーやエアサスなどやりたいことが沢山ある



自作のインテリアが
自慢のポイントです♡

「自分のクルマなので自分で作りたい!!」と、スワロ貼リやスエード調生地を張り替えをDIY。外装のシンプルとは真逆のド派手コーデ



湾曲激しいビラーもパープル生地で張り替え。「生地は結構伸縮して、裏面にはテープが備わっているので、DIYできました!」



ステアリングは、アベニューパフォーマンス・ギラクーシーに一目惚れ。「紫色のを入れたくて。このデザインに出逢っちゃいました!」



トランクリッドカバーに入れたスカルのステンシルペイントは、カスタム仲間が施工。キャンディパープルの妖艶な色味もポイント



ティファニーブルーの可愛いノブはステアリングと同一ブランド。「色をハズシたくて。付けたいモノつけたら、こうなりました(笑)」



ウインドウスイッチ付近は愛華サンがバラしてから張り替え。ドアのカバー部分もエアコン吹き出し口同様にラップペイントでコーデ



エアコンの吹き出し口はオレンジメタリック×ラップペイント。こちらも外装のスカールとは異なるカスタム仲間によって仕上げられた逸品



全国のハイレベルな
女性ユーザーをクロスアップ!
GC 2021
 ガールズコレクション



高石久留実さん 20歳(長野県伊那市)
父親の影響もあり、いつの間にかドレスアップ好きになっていったという20歳。オデッセイのチーム「エビキュリアンセロ」にも所属している



SPECIFICATION

エアロ●フロント/リヤ/ウイングVヴィジョン ホイール●ワークエモーション・CR2P(19×10・15R/19×11・10)
タイヤ●ハンコック・ヴェンタスV12エボ2(225/35R245/35) エアサス●ユニバーサルエア
エクステリア●Fグリル・EIMゲイン ⑧Rフェンダー加工 LEDフォグランプ ボンネット&ルーフブラックペイント 後期テールランプ&Rガーニッシュ移植
マフラー●Vヴィジョン チューニング●Fナックルアーム・ハルアシ Rアッパーアーム・スキッドレーシング ダミーインタークーラー オーディオ●カロツェリア



リアバンパーとウイングもVヴィジョンで統一。ベース車両は前期型だが、テールランプとリヤガーニッシュは後期用純正を移植する



ルーフとボンネットは塗装でブラックアウト。「カッコよく、スポーティに」を素直に表現した。ルーフが引き締まったことで、低さ感も増した



フロントはVヴィジョン。EIMゲインのグリルと組み合わせたのが個性的。インタークーラーは、スポーツ度を高める狙いで装着した



エアサスはユニバーサルエア。車両購入時にまずフルでオーバーホール。万全を期したそう。エアゲージなどもスマートに埋め込み済み



キャンバーの効いたハの字スタイルもポイント。ハルアシのナックルアーム・スキッドレーシングのアップパーアームなど足まわりも煮詰められている



キャンバーの効いたハの字スタイルもポイント。ハルアシのナックルアーム・スキッドレーシングのアップパーアームなど足まわりも煮詰められている



エアサスでガツンと落としたスタイルが好き!

父親は3ピースのCR3Pを履いているが、彼女は2ピースのCR2Pを選択。前後ともにマイナスイセット、足元の迫力は太だ。ディスクは目立つため、ゴールドに



親子でオデッセイをカスタマイズ!
ドレスアップが好きになるきっかけをくれた父親も、愛車はRBオデッセイ。父親が見つけてきたパーツやネタを、娘と一緒に吟味しながら進めているそう。理想の親娘だね!



ODYSSEY

どうしりした
迫力のロースタイルが好み♡
これでもまだまだ進化途中!!



父親に連れられてクルマのイベントを何度も見てきた高石サン。だから当然、興味が湧いて、最初の愛車であるライフでは、ごく自然にドレスアップをスタートさせたそう。そんな彼女が次の愛車に探していたのが、希望にかなったRBオデッセイ。「どしりとハの字を描いたロースタイルが好みなので、それが実現できるベース車を探しました。家族で出かける予定もあるけど、運転にはまだ自信があまり...(笑)。だから車高調よりも、上げ下げできるエアサスを第一の条件にして探したんです」。

そして出会ったのがこのRB。ユニバーサルエアのエアサスが装着されていたが、まずはフルオーバーホールして、ワークエモーション・CR2Pを装着。本格的なドレスアップをスタートさせた。「実は父もRBに乗っていて、ホイールはCR3Pなんです。ダミーのインタークーラーも父が見つけてきて、スポーティになると思って装着したんです。親子で一緒にドレスアップしています」。

愛車の進化はこれからが本番。フルリメイクも計画済みそうで、今後も目が離せない注目株だ!